【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第５区分
【発行日】平成19年8月2日(2007.8.2)

【公表番号】特表2007-516358(P2007-516358A)
【公表日】平成19年6月21日(2007.6.21)
【年通号数】公開・登録公報2007-023
【出願番号】特願2006-533015(P2006-533015)
【国際特許分類】
Ｄ０６Ｍ　15/03　(2006.01)
Ｄ０６Ｍ　11/00　(2006.01)
Ｄ０６Ｍ　11/38　(2006.01)
Ｄ０６Ｍ　23/00　(2006.01)
Ｄ０６Ｍ　13/322　(2006.01)
Ｄ０６Ｍ　14/14　(2006.01)
Ｄ０６Ｍ　15/263　(2006.01)
Ｄ０６Ｍ　15/09　(2006.01)
Ａ４１Ｄ　13/12　(2006.01)
Ａ４１Ｄ　13/00　(2006.01)
Ａ４１Ｄ　7/00　(2006.01)
Ａ４１Ｄ　19/00　(2006.01)
Ａ４１Ｄ　31/00　(2006.01)
Ａ４１Ｂ　17/00　(2006.01)
Ａ６１Ｆ　13/00　(2006.01)
Ａ６１Ｆ　13/15　(2006.01)
Ａ６１Ｆ　13/49　(2006.01)
Ｄ０６Ｍ　101/32　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｄ０６Ｍ　15/03
Ｄ０６Ｍ　11/00　１１１
Ｄ０６Ｍ　11/38
Ｄ０６Ｍ　23/00　Ａ
Ｄ０６Ｍ　13/322
Ｄ０６Ｍ　14/14
Ｄ０６Ｍ　15/263
Ｄ０６Ｍ　15/09
Ａ４１Ｄ　13/12
Ａ４１Ｄ　13/00　Ｚ
Ａ４１Ｄ　7/00　Ｚ
Ａ４１Ｄ　19/00　Ａ
Ａ４１Ｄ　31/00　Ｃ
Ａ４１Ｄ　31/00　Ｅ
Ａ４１Ｄ　31/00　５０１Ｚ
Ａ４１Ｄ　31/00　５０２Ｂ
Ａ４１Ｄ　31/00　５０２Ｅ
Ａ４１Ｄ　31/00　５０２Ｆ
Ａ４１Ｄ　31/00　５０３Ｇ
Ａ４１Ｄ　31/00　５０４Ｂ
Ａ４１Ｂ　17/00　Ｚ
Ａ６１Ｆ　13/00　３５５Ｄ

Ａ６１Ｆ　13/00　　３５５Ｆ
Ａ６１Ｆ　13/00　　３５５Ｇ
Ａ４１Ｂ　13/02　　Ｎ
Ｄ０６Ｍ 101:32

【手続補正書】
【提出日】平成19年5月14日(2007.5.14)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
（ａ）ポリエステル含有物品を提供する工程と、
（ｂ）ポリエステル含有物品を塩基性溶液と接触させる工程と、
（ｃ）任意選択により、工程（ｂ）で生じた物品を洗浄する工程と、
（ｄ）工程（ｂ）または工程（ｃ）で生じた物品を強い無機酸溶液と接触させる工程と、
（ｅ）任意選択により、工程（ｄ）で生じた物品を水で洗浄する工程と、
（ｆ）工程（ｄ）または工程（ｅ）で生じた物品を水溶性のＮ，Ｎ’－二置換カルボジイミドを含む溶液と接触させる工程と、
（ｇ）任意選択により、工程（ｆ）で生じた物品を水で洗浄する工程と、
（ｈ）工程（ｆ）または工程（ｇ）で生じた物品を、キトサン、キトサン塩およびキトサン誘導体よりなる群から選択されたキトサン剤を含む溶液と接触させる工程と、
（ｉ）任意選択により、工程（ｈ）で生じた物品を加熱する工程と
の順次工程を含むことを特徴とする抗菌性ポリエステル含有物品の準備方法。
【請求項２】
（ａ）ポリエステル含有物品がその上に配置される供給ステーションとポリエステル含有物品を受け取ることができる巻取ステーションとを提供する工程と、
（ｂ）供給ステーションからの物品を、前記物品が塩基性溶液と接触させられる第１処理ステーションを通して引っ張る工程と、
（ｃ）任意選択により、工程（ｂ）－処理物品を、物品が水と接触させられる第２処理ステーションを通して引っ張る工程と、
（ｄ）工程（ｂ）－または工程（ｃ）－処理物品を、物品が強い無機酸溶液と接触させられる第３処理ステーションを通して引っ張る工程と、
（ｅ）任意選択により、工程（ｄ）－処理物品を、物品が脱イオン水と接触させられる第４処理ステーションを通して引っ張る工程と、
（ｆ）工程（ｄ）－または工程（ｅ）－処理物品を、物品が水溶性のＮ，Ｎ’－二置換カルボジイミドを含む溶液と接触させられる第５処理ステーションを通して引っ張る工程と、
（ｇ）任意選択により、工程（ｆ）－処理物品を、工程（ｆ）－処理物品が水と接触させられる第６処理ステーションを通して引っ張る工程と、
（ｈ）工程（ｆ）－または工程（ｇ）－処理物品を、物品がキトサン、キトサン塩およびキトサン誘導体よりなる群から選択されたキトサン剤を含む溶液と接触させられる第７処理ステーションを通して引っ張る工程と、
（ｉ）任意選択により、工程（ｈ）－処理物品を、それが第５処理ステーションを出た後に加熱する工程と、
（ｊ）工程（ｈ）－または工程（ｉ）－処理物品を巻取ステーション上で受け取られ、かつ、その上で蓄積するようにさせる工程と

の順次工程を含むことを特徴とする抗菌性ポリエステル含有物品の製造方法。
【請求項３】
水溶性のＮ，Ｎ’－二置換カルボジイミドが１－エチル－３－（３－ジメチルアミノプロピル）カルボジイミドであることを特徴とする請求項１または２に記載の方法。
【請求項４】
水溶性のＮ，Ｎ’－二置換カルボジイミドの濃度が０．０１～２重量／容量％であることを特徴とする請求項１または２に記載の方法。
【請求項５】
水溶性のＮ，Ｎ’－二置換カルボジイミドの濃度が０．１ｗ／ｖ％であることを特徴とする請求項３に記載の方法。
【請求項６】
工程（ｆ）でポリエステル含有物品が水溶性のＮ，Ｎ’－置換カルボジイミドを含む溶液と約５秒～約６０分間接触させられることを特徴とする請求項１または２に記載の方法。
【請求項７】
工程（ｆ）、（ｇ）、（ｈ）または（ｉ）で生じた物品を、金属塩を含む溶液；カルボキシル基含有ポリマーを含む溶液；キトサン剤を含む追加の溶液；またはそれらの組合せと接触させる工程をさらに含む方法であって、製造された物品の表面がキトサン、金属塩、またはそれらの組合せを含むことを特徴とする請求項１に記載の方法。
【請求項８】
工程（ｆ）－、（ｇ）－、（ｈ）－、または（ｉ）－処理物品を、金属塩を含む溶液；カルボキシル基含有ポリマーを含む溶液；キトサン剤を含む追加の溶液；またはそれらの組合せを含有する次のステーションを通して引っ張る工程をさらに含む方法であって、製造された物品の表面がキトサン、金属塩またはそれらの組合せを含むことを特徴とする請求項２に記載の方法。
【請求項９】
金属塩が可溶性銀塩、可溶性銅塩、および可溶性亜鉛塩よりなる群から選択されることを特徴とし、カルボキシル基含有ポリマーがポリアクリル酸またはナトリウム・カルボキシメチルセルロースであることを特徴とする請求項７または８に記載の方法。
【請求項１０】
ポリエステル含有物品がフィラメント、繊維、糸、織布、不織布、またはフィルムの形態であり、ポリエステルがポリ（エチレンテレフタレート）、ポリ（トリメチレンテレフタレート）、ポリ（テトラメチレンテレフタレート）、ならびにそれらの共重合体およびブレンドよりなる群から選択され、ポリエステル含有物品が、本質的にポリ（エチレンテレフタレート）とポリ（トリメチレンテレフタレート）とよりなる複合繊維の形態であることを特徴とする請求項１または２に記載の方法。
【請求項１１】
請求項１または２に記載の方法によって製造されることを特徴とする抗菌性ポリエステル含有物品。
【請求項１２】
フィラメント、繊維、糸、布、フィルム、衣料品、洗えるヘルスケア製品、コンテナ、食品加工または食品サービングのための表面材、家庭用品の形態であることを特徴とする請求項１１に記載のポリエステル含有物品。
【請求項１３】
水着、スポーツウェア、アクティブウェア、保護スポーツパッド、下着、医療用衣服、医療用ガウン、医療用手袋、医療用ヘッドカバー、医療用ドレープ、おむつ、包帯、ファイバフィル、寝具類、カーペットおよびフローリング部品、室内装飾部品、シーツ、自動車ワイプ、家庭クリーニングワイプ、カウンターワイプ、タオル、 洗浄クロス、ダストクロス、モップ、テーブルクロス、および表面材よりなる群から選択されことを特徴とする請求項１１に記載の物品。

【請求項１４】
金属塩、カルボキシル基含有ポリマー、可溶性銀塩、可溶性銅塩、可溶性亜鉛塩、ポリアクリル酸、ナトリウム・カルボキシメチルセルロースおよびそれらの組合せよりなる群から選択された１つまたは複数の化合物をさらに含み、ポリエステルが、ポリ（エチレンテレフタレート）、ポリ（トリメチレンテレフタレート）、ポリ（テトラメチレンテレフタレート）、またはそれらの共重合体もしくはブレンドであることを特徴とする請求項１１に記載の抗菌性ポリエステル含有物品。